



西國立志編

原名
自助論

第三冊

イ 13
874
3



4 18
874
3

自助論第四編序

大正十五年二月
花房仙文氏寄贈

真正學士不耻為賤業。耻之者非真正學士。真正
正文人。不嫌為俗務。嫌之者非真正文人。昔者
趙岐賣餅于北海市中。沈麟士織簾讀書。手口
不輟。天下後世不啻不賤之。而反更重之。程明
道僉書鎮南判官。范庫細務無不盡心。屢平反
重獄。蘇子瞻僉書鳳翔府判官。意其文人。不以
吏事責之。子瞻盡心其職。老吏畏伏。二公之賢。
於是茲見焉。今之讀書者。或耻以賤業治生。又

自助論第四編序

不屑為俗務。及不得已而賣履販繒。或折腰五斗。則一切束書不觀。曰我無暇矣。嗚乎。人病無志。身果有志矣。不病乎無暇也。試思子瞻在鳳翔。何等繁劇。而是時所作如鳳翔八觀詩。鍛鍊敲推。亦何其綽綽有餘暇也。且學問之功。貴乎循序漸進。經久不輟。故一日不必要多時也。嘗有一官謂某先生曰。予職務鞅掌。患讀書少暇。先生對曰。君讀書如走馬看燈。雖每日二六時中。一意從事。積至於十年。不能成業也。其人怫

然。先生乃曰。君每日只要讀書二三枚。深思牢記。十年之後。必博識超衆矣。自哉言乎。如茲編所載德留斯格的一為理學名家。而以造鞋為本業。一為詩文鉅匠。而畢生不廢吏務。大有足砥礪後人之志行者。為予深望讀者之反覆致思也。庚午仲夏二十六日。中村正直題於無所爭齋。矢口謙齋書。

自助論第三冊目錄

第四編

論

黽勉シテ心ヲ用ヒ恒久ニ耐テ業ヲ作ス

- ① 大功業ハ平常ナル工夫ニ由テ得ラルベシ
- ② 福運ハ勤勉ノ人ニ随フ并ニ英才ノ説
- ③ 牛董自ラ其學問ヲ爲ノ工夫ヲ語ル
- ④ 人ノ天性甚ダ相遠カラズ
- ⑤ 蜂巢ノ喩并ニ光陰ヲ黄金ニ化スルノ論
- ⑥ 熟復ノ益并ニ比耳諳記ヲ習シ事
- ⑦ 小伎ト雖モ亦忍耐ノ工夫ヲ要ス
- ⑧ 事業ヲ成スノ秘訣并ニ桑葉ノ喩
- ⑨ 快樂ノ心一日モ無ルベカラザル事

- ⑩ 望ハ品行ノ本并ニ加禮
- ⑪ 學士雍ノ格言并ニソノ故事
- ⑫ 魯度棒真形ノ画ヲ失レシ事
- ⑬ 加來爾ノ故事
- ⑭ 士提反孫瓦德久ニ耐テ倦ザリシ事
- ⑮ 羅林孫禮亞德故跡ヲ搜尋セシ事
- ⑯ 蒲豊晏起ノ習ヲ矯シシ事
- ⑰ 斯格的文人ニシテ俗務ヲ蔑セザリシ事
- ⑱ 知識愈多ケレバ愈學問ノ足ザルヲ覺ユ
- ⑲ 戎伯律敦市ヲ閱シ書ヲ讀シシ事
- ⑳ 老同農圃全書ヲ著セシ事
- ㉑ 撒母耳德留刁惡ノ性ヲ改テ著作家トナリシ事

㉒ 休母忍耐ノカヲ以テ政務ニ功勞アリシ事

斯邁爾斯自助論一名西國立志編

第四編 黽勉シテ心ヲ用ルヲ及ビ恒久ニ耐テ業ヲ作

一ヲ論ク

亞微南ノ詩ニ曰光陰ハ造化ノ元金ナリ故ニ能光陰

ヲ用モノハ必ズ富ヲ致スナリ天上ノ星モ地上ノ沙

モ勉強シテ已ザレバ盡ク聚メ得ラル、一ナリ。

①大功業ハ平常ナル工夫ニ由テ得ラルベシ

絶大ノ事業ヲ成スニハ奇術妙法アルニアラス。また大才
睿智ヲ要セス。平常ナル工夫ニ由テ得ラルベク。又平凡ナ
ル資質ノ人ニテ爲シ得ラル。何ニトナレバ善ク
心ヲ用レバ目前通常ノ事ニナ善經驗トナリ。コレヨリシ
テ大ニ開悟發明ノ益ヲ得ルヲアルモノナリ。また敗績ヲ

* Sir Isaac Newton † Kepler.

取タルハ、真成、勉強ノ人ノ爲ニハ、勇猛精進ノカヲ發出
 自ラ其身ヲ脩ムル所以ノ具トナルコトナリ。人ノ平安ニ
 日ヲ度ルコトハ、歩々實地ヲ踏テ善ク、適當シテ事ヲ行ニ由
 テ得ラル、コトナリ。人ノ極テ能ク久キニ耐ヘ、及極テ能ク
 真正ノ志氣アルモノハ、極大ノ功績ヲ奏スルコトナリ。
 (二) 福運ハ、勤勉ノ人ニ隨フ。并ニ英才ノ説
 福運ハ、盲人ノ如クニシテ、人ヲ辨ビスト云テ、ユレヲ咎ムル
 モノアレド、決シテ然ラズ。福運ハ、實ニ眼目ヲ具ヘタリ。抑
 モ世人ノ生涯ヲ觀ルトキハ、福運ハ、常ニ勤勉ナル人ノ側
 ニ傍リ、恰モ順風穩波ノ航海ニ巧ナルモノニ隨フガ如シ。
 人ノ學問ヲ爲スニ、タトヒ高上ナル學科ト雖モ、凡庸ノ才質
 ヲ以テ、心ヲ用ヒ、功ヲ積ミ、久キニ耐レバ、必ズ成就ノ地位

ニ到ルベシ。タトヒ卓越ノ才アル人ト雖モ、心ヲ用ヒズ、功
 ヲ積ミ、久キニ耐サレバ、一事ヲモ成就スルコト能ハズ。故ニ、卓
 越ノ才ハ、學問ノ爲ニ必要ニハ、アラザルコトナリ。絶大ノ豪
 傑ト稱セラル、モノト雖モ、大率ハ卓越ノ才性アル人ニ
 非ズ。タ、資質平等ナル人ノ久キニ耐ヘテ、大業ヲ成就セ
 ルモノナリ。或人曰、英才ト云テ、別ニ一種ノ才アルニ非ズ。
 常人ノ憤發切至セルモノハ、英才ト云ナリ。或有名ノ學士
 ノ説ニハ、英才ト云ルモノハ、他ナシ。勉勵ノカハ、別名ナリ
 ト曰リ、我、福士他ノ説ニ、英才ハ、心火ノ光ヲ發スルカ、ナリ
 ト云リ。蒲豊ハ、英才ハ、即、忍耐ナリト云シナリ。
 (三) 牛董客不列爾、自ラソノ學問ヲ爲シ、工夫ヲ語ル
 牛董ハ、樹菓ノ墜ルヲ見テ、地ニ吸引ノ力アルコトヲ悟リ、ユ

自功論第四編

牛董寛永十九年生
享保十二年歿

レニ由テ日月星運行ノ理ヲ悟レル曠代ノ學者ナルガ或
人嘗テ何等ノ工夫ニ由テカクノ如キ大發明ヲ得玉ヒシ
ヤト問ケレバ牛董答ヘテ常々ニコノ事ヲ思ヒシニ由テ
得タリシナリト云ケリ他日又自ラソノ考察ヲ爲ル工夫
ヲ語テ予ハ常ニコノ事ヲ吾ノ眼前ニ存留シ暫モ失フ
ナクシテソノ事ノ朦朧トシテ微シク明ナルヲ得ルヨ
リ次第ニ少ツ、開ケ遂ニ圓滿明白ナル光ヲ見ルニ至ル
マデヲ久ニ耐テコレヲ待タリトイヘリコレニテ牛董ノ
大名ヲ得タルコトハ特ニ勤勉忍耐ニ由リヲ知ルベキナ
リ牛董ハコノ一課ヲ爲シテ意倦トキハ又他ノ一課ヲ爲
シカクノ如ク更換シテ精神ヲ新ニシ氣力ヲ養ヘリト言
傳タリ○牛董嘗テ學士便的禮ニ語テ我モシ吾國ノ爲ニ

何事ヲ爲ストモ吾當然ハ分トスルトコロハモハハ特ニ勉
強忍耐シテソノ事ヲ思察スルハト云リ○コレニ似テ
客不列爾亦理學者ナルガソノ學問進益ノ事ヲ自ラ語テ
予コノ事ヲ勤テ思察シ得ルトコロアルガ如シト雖モ更
ニ又思察セリ後ニ至テハ遂ニ吾心ノ全力ヲコ、ニ注ギ
深思熟察シタリト云シトナリ

④ 人ノ天性甚ダ相遠カラズ

非常ノ功績ハ特ニ勉強忍耐ニ由テ得ラル、トナルガ故
ニ豪傑ノ士多ク人ノ天性ハ大ナル差別ナシト云リ勃爾
對法國ノノ説ニ大才アル人ト通常ノ人トソノ相去、ト幾
何モナシト云リ白加里以理學家ノ説ニハ凡人誰ニ限ラズ詩
人トナリ辯士ト爲、ト得ベシト云リ禮諾爾圖ノ英國有名

ノ説ニ人ミナ画ヲ學デ成就スルヲ得ベク亦雕像家ト
爲^レ得^レベシト云^リ。洛克^ノ英國^ノ講^{スル}大家^ノ理^學。黑爾白^ノ士^ノ地^ノ堙^ノ
洛^ノ二^ノ人^ノ皆^レ法^國人^ノ天^{ヨリ}受^{タル}聰明^ノ性^悉皆^同等^ニシ
六^ノ優^劣ナ^キナ^リ。故^ニ甲^ノ人^ノ能^{スル}トコロ^ノモノハ
ソ^ノ法^則程^課ニ從^ヘバ^シノ人^モ亦^{コレ}ヲ能^クシ。甲^ノ地^位
ニ達^スベ^キナ^リト云^テコレヲ信^ゼリ。

五 蜂窠ノ喩并ニ光陰ヲ黄金ニ化スルノ論

製煉家達爾東ハ人ノ已^ヲ稱^シテ英才衆ニ超^タリト云^ル
ヲ聞^ゴトニコレヲ承認^セズ^レテ曰^ク予ハタ^ク勤^勉ト積^累
トニ由^テ吾^ノ業^ヲ成就^シタ^リ。戎^翰他^ハ自^ラ巴^ヲ評^シテ
曰^ク吾^ノ心^ハ蜂^ノ窠^ニ似^タリ。甚^ダ嘈^騷混^亂ス^ルガ如^シト
雖^レ然^ニ實^ハ整^然トシテ秩序^{アリ}テソ^レハ^中ニ造^化ノ

生^スル精^好ノ食物^ヲ貯^タリコレ皆^勤強^シテ已^ザルニヨ
リ聚^メ得^{タル}ナ^リ。
凡^ソ理^學者創造者工藝ノ家ヲ論^ゼタ^ソノ尤^モ卓^越ナル
人^ハ皆^ソノ功^績ヲ勤^勉學習^ノ事^ニ歸^セリ。蓋^シ勤^勉ノ人
ハ萬^物ヲ化^シテ黄金^ト爲^スノ手段^{アリ}ト云^ベシ。光陰^ト雖
亦^{コレ}ヲ黄金^ニ化^セリ。勉^強シテ黄金^トナ^ルト云^レバ光陰^化
即^チ本^卷ノ首^アビナ^リ。是^故ニ大名^ヲ以^テ一^世ヲ傾^動ス^ル
モノヲ觀^ルニ大^抵ハ中^等ノ性質^ヲ以^テ勤^勉學^問シ。恒^久
ニ耐^テ倦^ザルノ人^ニシ^テ天^資聰^穎ナルモハ甚^ダ少^キ
トナ^リ。嘗^テ寡^婦アリ。常^ニソ^ノ子^ノ英^靈俊^邁ニシ^テ浮^躁
輕^薄ナルヲ見^テ嗚^呼彼^ノ忍^耐ノ天^性アラ^ズト云^テ歎^ジケ
ルトナ^リ。ソ^レ忍^耐ノ心^ナクシ^テ輕^躁ノ性^{アル}モノハ何

† Who goes slowly, goes long, and goes far.

** Sir R. Peel.*

事ヲ爲テモ、人ニ及ブコト能ハズ。タトヒ愚鈍ノ人ト馳驅スルトモ、マタ必ズコレニ後ル、コトナリ。故ニ以太利人ノ諺ニ徐々トシテ行歩スルモノハ久シケレバ、疲レズシテ遠キニ行、コト得ベシト云リ。

六 熟復ノ益、并ニ比耳（耳記ヲ習フ事）

善工夫ヲ做シテ、慣習シテ性ヲ成スコトハ、凡ソ學業ヲ爲スニ大ナル切要ノ事ナリ。コレヲ得タルノ後ハ、ソノ爲トコロノ業、大ニ易コトヲ覺ユベシ。蓋シ何事ニ限ラズ、反復シテ又反復スベシ。書ヲ誦セント欲スルガ如キハ、幾遍トナク熟復スベシ。シカルトキハ、始ハ甚難シト雖モ、然ドモ勞苦ヲ爲ルニ隨ヒ、自然ニ慣習トナリテ、次第ニ容易ニナルコトナリ。是故ニ反復熟習セザレバ、至テ易キ技藝ト雖モ、成就

スベカラス。反復熟習スルトキハ、至テ難キ學業ト雖モ、成就セラレベキナリ。羅伯比耳ハ、ソノ材質中人ニ過スト雖モ、英國議院ノ辯論家ノ魁首トナレリ。コレ幼童ノ時ヨリ教ヲ受ケ、反復習熟セシニ由リ。比耳童子タリシ時、ソノ父ソレヲシテ口ニ順テ、説話スルコトヲ習ハシメ、又安息日ノ説法ヲ記臆セラル、程ヅ、暗誦セシメタリ。始ハソノ進歩モ見エザリシガ、久シク已ザリケレバ、ソノ心ヲ用ルコト慣習トナリテ、記臆次第ニ強ナリ。後ニハ容易ニ説法ヲ盡ク、暗誦シケルトナリ。コレヲ以テ、比耳ノ強記ニシテ辨才アルコトハ、ソノ天稟ニハ非ズシテ、幼時ヨリ善工夫ヲ用ヒ、慣習シテ性ヲ成タルコトヲ見ルベシ。

七 小伎ト雖モ、亦忍耐ノ工夫ヲ要ス

*Time and patience change
the mulberry leaf to satin.

小伎ト雖也亦忍耐ノ工夫ヲ要スソレ絃弓ヲ彈ズルガ如
 キハ易ルベキニ似タレドモ多少ノ勉カヲ要スルヲナリ
 一少年カツテ日亞爾日尼ニ幾年ノ間絃弓ヲ學バレシヤ
 ト問ヒシニ毎日十二時ヅハ學一二十年ナリト答ヘケリ
 戲臺ニテ女子ノ跳舞ヲ爲スモノト雖也數年學習ノ後ナ
 ラデハ場ニ登ルヲ能ハズ答爾搖尼トイヘル跳舞ヲ善セ
 ル女子ハ戲臺ニ出ル演習トシテ二時ノ間ソノ父ヨリ嚴
 課ヲ受タル後ハ常ニ疲極テ氣絶レ衣ヲ解レ海綿ヲ以テ
 身體ヲ拭ハレテ再ビ蘇醒セシト云リソノ登場ハ時輕快
 翻轉ノ妙ヲ得ルハコレニ由ルヲナリ

八事業ヲ成スノ秘訣并ニ桑葉ノ喩
 高上ナル學術ニ至テハソノ進歩殊ニ遲シ絶大ハ事業ハ

一、次ニ成シ得ルヲ能ハズ故ニ人ハ一生ハ路ヲ行ガ如シ
 一、歩ヅハ進ムヲ以テ足リトスベシデイスターハ等待ス
 ルヲ知ルハ事業ヲ成就スル第一ノ秘訣ナリトイヘリ
 穀ヲ獲ラント欲スレバ必先ヅ種ヲ播キ寧耐シテ久待ベシ
 最モ美ナル菓實ハソノ熟スルヲ必ズ最モ遲シ東方ノ國
 ノ諺ニ時日ト忍耐ハ桑葉ヲシテ紬緞ニ變ゼシムト云リ

九快樂ノ心一日モ無ルベカラズ
 人固ヨリ望フ掛ケ事ヲ務テソノ成就スルヲ忍耐シテ
 待ベシ然レ常ニ快樂ノ心ヲ失ベカラズ蓋シ快樂ハ心ハ
 事ヲ做ス絶好ハ本資ナリ一ノビレヨブノ官教ノ論ニ快樂
 ハ心ハ上帝道ニ於テ十分ハ九ヲ占タリトイヘルガ實ニ
 ソノ言ノ如ク人生ノ職業ニ於テ快樂ト勤勉トノ二者十

中ノ九分ヲ占タリ。快樂ノ心ヲ以テ勤勉ノ功ヲ積バ。ソノ事必ス成就シテ。福運必ス至ルベシ。抑モ人生ノ高上ナル快樂ハ。其心公正明白ニシテ。敏快ニ功程ヲ做ス。中ニアリシカシテソノ他。自ラカヲ奮ヒ。自ラ信任スル等ノ好性質ハ。コノ快樂ニ從テ生ズルコトナリ。西德居斯密斯。約克ノフラストントイヘル法官領ノ住職ヲ命ゼラレシ時。ソノ心ニコレヲ甘ゼザレトモ。依然トシテ往キカヲ竭シテ。ソノ職ヲ行ント志タリ。斯密斯曰。余自ラコノ地位ヲ好ムヲ務メ。自ラ吾心ヲ慰和センコトヲ欲ス。モシ廢棄抛卻セラル。ヲ以テ怨望セバ。コレ剛腸男子ノ事ニアラスト云リ。學士呼克新ニ職事ヲ求ント欲シテ。李圖ヲ去シトキ言ケルハ。余何ノ地ニ住スルトモ。上帝ノ福ニ賴テ吾ノ爲ベキコトヲ求

* Wealth of Nations

メ出シカヲ竭テコレヲ爲ベシ。モシ爲ベキコトヲ看出ザルトキハ。我爲ベキコトヲ作り出スベシ。○一世ヲ裨益セント欲シテ。功勞ヲ爲ス人ハ。就中久ニ耐テ業程ヲ勉メザルヲ得ズ。何ニトナレバ。功勞ノ報成就ノ樂ハ。目前ニ見エザレバナリ。蓋シ播トコロノ種子ハ。嚴冬霜雪ノ下ニ埋藏セラル。コトヲ知ト雖。然レモ陽春ノ未ダ至ザル前ニ。農夫ハ播種ノ功ヲ竟ルコトナリ。抑モ一世ノ爲ニ。利益ヲ謀リ。功勞ヲ甘ズル人ソノ生時ニソノ志ノ成就スルヲ見ルヲ得ルモノモアリ。見ルコトヲ得ザルモノモアリ。羅蘭德。希爾ハ。低價ヲ以テ。書信ヲ國中ニ通ズルヲ得ベキ。規制ヲ創シ。人ナリシガ。生前ニソノ志ノ行ル。ヲ見タリ。然レモ阿丹斯密斯ノ如キハ。久シク額拉士哥ノ學校ニ在テ。ウエルスヲ子

一レジョンズ「邦國財用論」ヲ著セシガ、七十年ノ後ニ及ンデ、
ツハ書始テ、菓實ヲ結ビ、世道民生ノ利益トナルコトヲ顯ハ
セリ。

⑩望ハ品行ノ本弁ニ加禮

人モレ望ヲ失タランニハ、天下ノ物コレニ償ベキモノナ
シ。蓋シ望ヲ失フトキハ、ソノ品行全ク壞ルコトナリ。傳法
教士加禮ハ、望ノ最モ深キ人ニシテ、最モ樂只ナル人ナリ。
マタ最モ剛毅ニシテ、屈セザル人ナリ。印度ニアリテ、書ヲ
著ス時、婆羅門三人、ソノ寫字房ニ在テ給事シケルガ、一日
ノ中ニ三人トモ疲勞ニ堪ザルホドナルニ、加禮ハ少モ倦
色ナシ。特ニ課業ヲ易テ、精神ヲ休養セルノミ。加禮ハ鞋工
ノ子ナリ。ユノ時、木工ノ子ワアトト云ルモノ、又織工ノ子

*W. Carey.

加禮英國
人宝曆十
一年生天
保七年歿

マリアムト云ルモノ、加禮ヲ扶給シ、コレト志ヲ合セケル
ガ、コノ三人ノ勉勞ニ賴テ、セラムポールニ一ノ大ナル學院、及
ヒ十六所ノ說法場ヲ建タリ。加禮十六種ノ方言ヲ以テ經
典ヲ譯出セリ。嘗テ印度ニ駐劄スル總督ノ許ニ會集セル
トキ、一官アリ。他人ニ問テ、加禮ハ昔シ鞋工ニテアリシヤ
否ヤト云フ。ソノ聲頗ル高リケレバ、加禮直ニ答テ、サニア
ラス。特ニ補鞋工ノミト答シトナリ。○加禮童子ノ時ヨリ、
難ニ遇テ、屈沮セザル氣象ヲ顯セリ。一日本ニ登タルニ、足
ヲ失シテ地ニ落ち、ソノ膝ヲ毀リ、數十日ノ間、床ニ卧セリ。
然ニソノ創痊エ、始テ歩行スル時、嚮ニ落タル木ニ登リ、ト
ナリ。後來傳法教士トナリテ、ソノ剛毅ニシテ、恐懼スルコ
トナキ行狀ハ、コノ時已ニソノ兆ヲ著セリ。

士學士雍ノ格言并ニツノ故事

理學家雍ノ格言ニ凡ソ人他人ノ既ニ做得タルハ必ス
 做得べレト云リ故ニ雍ハ必ス爲ト志タルハ縦ヒ難キ
 事ニ逢ト雖モコレガ爲ニ退縮セザリシナリ雍始テ馬ニ
 架リシ時同伴セシモノハ罷克禮ノ孫ニシテ善騎ノ名ヲ得
 タルモノナリ雍ニ先テ馬ヲ馳セ往ケルガ路ニ當リテ高柵
 ノアリケルヲ跳リ越タリ雍モコレニ倣ヒ柵ヲ越ントシ
 テ馬ヨリ落ツ一語ヲモ言ハズシテ又馬ニ登リ再ビ跳リ
 越ントシテ又落ントセシガ馬ノ項ヲ緊ク持シテ地ニ至
 る第三次コレヲ試ルニ及テ高柵ヲ難ナク飛ビ越タリ
 韃靼王帖木兒蜘蛛ノ屢墜テ屈セザルヲ觀テ人ノ忍耐ヲ

Dr. Young.

雍英國人
文政十二
年歿

Audubon.

以テ災禍ニ勝ベキヲ悟リコレ世人ノ知トコロナリ台
 衆國有名ノ禽學者魯度棒ノ故事亦大ニ人ニ益アリ魯度
 棒曰ク予昔シ思慮ヲ殫テ摸寫セル画ヲ失シテアリ今コ
 レヲ語リテ熱好ハ心及ビ堅忍ハ心ヨク沮喪セル志氣ヲ
 挽回スルヲ徴スベシ余嘗テ事幹アリテヒラデルヒアニ往
 ベキコアリケレバ家ヲ出ル前ニ画圖ヲ集テ木箱ニ入レ
 慇懃ニコレヲ一親戚ニ托シ損害ノ及バヌヤウニト命ジ
 置シガ數月ノ後家ニ歸リテソノ木箱ヲ開キシレバコハ
 イカニ鼠ソノ中ニ居ヲ占テ子ヲ産シ千數ニ滿ヌベキ禽
 鳥ノ画悉ク齧テ碎片トナレリコレヲ見テ心火上外シ數
 日ノ間恍惚トシテ失念セルモノ、如シ既ニシテ我ニ回
 リケレバ依然トシテ舊ノ如ク小銃ヲ手ニシ記簿鉛筆ヲ

携へテ、林樹ノ間ニ往キ、禽鳥ヲ捕へ、ソノ形狀ヲ描寫セシガ、前時ヨリハ好キ、ヲ覺エ、三年ニ至ラズシテ、マタ木箱ニ満ルニ至レリ。

⑤ 加來爾ノ事

牛董ノ小犬ダイアモンド寫字檯ノ上ニアル蠟燭ヲ覆シ、ソノ多年勉強シテ測算セシトコロノ稿紙ヲシテ、一朝灰燼ニ化セシメタリ。コレニ由テ、大ニソノ體氣ヲ傷リ、解悟ノ力衰減セリト言傳タリ。加來爾マタコレニ似タル意外ノ事ニ遇リ、ソノ著セルフレンチレヴアリユーシヨシノ第一冊ノ寫本ヲ友人ニ借タリシガ、返スニ及ンテ、客堂ノ地板ニ置シテ、ソノマ、忘タリ、數十日過ルニ及ンデ、印書工ヨリ促サレ、始テコレヲ搜尋セシニ、厨婢誤テ一束ノ廢紙ト思ヒ

加來爾寬政七年歿

* J. Carlyle.

* Rawlinson. † Layard.

火ヲ燃スタメニ用ヒ盡シト云リ、加來爾痛惜スレ、凡爲ベキヤウナク、因テ再ビ筆ヲ把リ、記臆中ヨリ搜リ出シ、草稿ヲ編シタリ、始メコノ書ヲ編著セシトキハ、適意ノ事ナリシガ、コノ再々ノ屬草ハ、ソノ勞苦慘痛、オホカタナラズ、然ドモ、遂ニ堅定ノ志ニ由テ、コレヲ成就シケリ、カクノ如キノ故事、誠ニ後入ノ法則トナスベシ。

⑥ 士提反孫瓦德久ニ耐テ倦ザル事

有名ノ創造者、盡ク耐久ノ徳ヲ著セリ、士提反孫常ニ少年ヲ勸勵シテ、吾ノ爲シ如シニ爲スベシ、恒心久耐ノミト云ケリ、士提反孫ノ行動機器ハ、十五年ノ功力ヲ以テ成就シ、瓦德ノ蒸氣縮密機器ハ、三十年ノ工夫ニ由テ、成就セシナリ。

⑦ 羅林孫禮亞德ノ事

古蹟ヲ探討シ古文ヲ習讀スル人ニ恒心耐久ノ徳ヲ顯セ
ルモノアリ。屈々微ノ古蹟ヲ查出シ。及ビ久ク世ニ失レ
字ト稱スル古文ヲ檢出セル話説ヲコ、ニ述ベレ。○東印
度公司ニ屬スル一ノ武童波斯ノ格曼沙ニ寓シタルガ近
處ヲ搜索シ。若干ノ尖字ノ石碑ヲ看出シテ。コレヲ寫取リ
ガ。皆古代ノ物ニテ。史冊上ニ踪迹ノ絶タルモノナリ。ソノ
中ニベヒストント云ル。削ガ如キ巨巖ノ足ニ勒セル三種ノ
文字即波斯サイジアンアリアンノ文字アリケリ。コノ武童
ソノ知トコロノ文字ヲ以テ知ザルトコロノモノニ比較
シ。頗ル尖字ヲ讀得タリ。コムパニイノ註司ナリシ羅林孫
ノ文字ノ謄寫セルモノヲ英國ニ送り。コレヲ査究セシメ
ケルガ。コノ時。學師ノ中ニ。一人モ尖字ヲ讀モノナレ。獨リ

東印度會所ノ一書吏ソノ名ヲノルリスト云ルモノ。久クコ
レヲ學ビタレバ。コノ謄本ヲ讀シメタリ。ノルリスハ。ベヒストン
ノ巖碑ヲ見タルヲナケレバ。コノ武童ノ謄本ハ謬誤アリ
テ。切當ナラスト曰ケリ。羅林孫因テ巖足ニ往キ。相比較シ
タレバ。誠ニノルリスノ言ノ如ナリキ。羅林孫コレヨリ精細
ニ學習シテ。大ニ尖字ニ通曉セリ。夫。尖字ヲ讀モノアリト
雖。多ク古碑ヲ查出スルモノナケレバ。學習ノ材ニ乏カ
ルベシ。然トキハ勞苦ヲ甘シ。古蹟ヲ搜尋スル禮亞德ハ如
モ。ハハハ世ニ功アルヲ細々ナラヌ。ナリ。禮亞德ハ元倫
敦狀師館ノ書辦ナリ。抑モ久ク世ニヒタル文字ヲ查出シ
及ビ罷皮倫ノ舊踪ヲ搜出スル人。一ハ武學生徒。一ハ印度
會所ノ書辦。一ハ狀師館ノ書辦ナリシ。尤モ人ノ驚トコ

ロナリ。禮亞德二十二歳ノ時。東方ニ行旅シ。歐法拉得ノ外。前人ノ未ダ至ラザル地ヲ探シ。志シ。艱難ヲ冒シ。危険ヲ凌ギ。土人鬪戦セル間ヲ過ケルガ。ソノ人トナリ。和悦恭敬ニシテ。且勇敢忍耐ナリケレバ。禍患ニ罹ラスシテ。遂ニソノ志ヲ成就シ。三千年以上ノ古蹟。始テ世ニ顯ニケリ。蓋シ一人ノ身ニシテ。久シク湮滅セル遺物ヲ覓メ出シ。前史ノ缺漏ヲ補ヒ。後人ノ考証ヲ助ケタルコトハ。實ニ比類ナキ事ト云ベシ。ソノ著ハセルモニ。メツヲ屈々ニ微ハ。最モ人意ヲ喜バシムル實録ニシテ。人タルモノ獨カヲ以テ大事ヲ成就スベキコトヲ証スベキ書ナリ。

*Buffon.

⑥蒲豊晏起ノ習ヲ矯ル事

法國物産學ノ大家蒲豊ハ。平生ノ言ニ。英才ハ忍耐ナリト

蒲豊宝永四年生天
明八年歿

イヘリシ程アリテ。極メテ勉強忍耐ナリシ人ナリ。後來大名ヲ顯スト雖。元來中等ノ資質ニシテ。ソノ心才敏速ニハ。アラザリシナリ。大産ノ家ニ生レカドモ。歡樂ノ事ヲ謝絶シテ。専ラ學問ヲ好シ。徳性ヲ養ケリ。嘗テ光陰ノ輕クベカラザルコトヲ思ヒ。ソノ晏起ノ習ヲ矯ント欲シ。カヲ用ケルガ。遂ニソノ定シ時刻ニ起ルコト能ハス。因テソノ僕若瑟ニ命ジ。六時前ニ已ヲ起シ得タランニハ。ソノ度ゴトニ一銀錢ヲ與テ賞トナスベシト約セリ。ソレヨリ若瑟毎曉務テ喚起スト雖。蒲豊或ハ病アリトイヒ。或ハ怒ヲ發ス。ソノ自ラ醒ルニ及デ。何故ニ已ヲシテ久ク床ニ眠レメタルヤト呵ケリ。一日若瑟賞銀ヲ得ント欲シ。幾回トナク起レシガ。蒲豊常ニモ越テ頑固ナリケレバ。遂ニ冷水ヲ盤ニ盛リ。

コレヲ蒲豊寢衣ノ下ニ押入レ。ソレヲシテ驚キ醒レメタ
 リ。若瑟ソノ後屢々カクノ如クニシテ起レケレバ。久キ後ニ。
 蒲豊晏起ノ習止ニケリ。コノ故ニ蒲豊常ニ我著セル物産
 ノ書ソノ三四冊ハ。若瑟ハカニ頼テ成リト云ケリ。
 蒲豊四十年ノ間。晝課ハ九時ヨリ二時ニ至ルマデヲ限ト
 シ。夜課ハ五時ヨリ九時ニ至ルマデヲ以テ限ト爲ス。ソノ
 精心勉力。常ニ習慣ト成リ。ソノ傳ヲ作ルモノ曰ク。課業ハ
 蒲豊ハ必用ハ具ナリ。學習ハソノ畢生樂迷ハ事ナリ。ソノ
 功ヲ成就シケル後ニ至ドモ。常ニ我ハナホ數年コノ學ニ
 身ヲ委ン。トヲ望ムト云リ。自ラソノ著ストコロノエポック
 ドラナチユルハ。凡ソ五十年思ヲ凝シ。モノニシテ。十一度
 草稿ヲ易タリ。ソノ文辭ヲ琢磨シ。完美ナルヲ求ル。カク

ノ如クナリシナリ。
 蒲豊ハ事務ニ老タル人ニシテ。何事ヲ做ニモ。甚ダ秩然ト
 レテ次第アリ。ソノ恒ノ言ニ。才氣アル人ニテモ。次第ノケ
 レ。バソノ才カ四分ノ三ヲ失フト云リ。マダム子ツカー評シ
 テ曰ク。蒲豊常ニ英才ハ人ノ一事ニ心ヲ專ラニシテカヲ
 致スノ功驗ナリト云リ。嘗テ自ラ作文ノ苦樂ヲ述テ曰。予
 始メ文ヲ作ルトキ。大ニ疲倦セシガ。已トヲ得ズレテ。再ビ
 子細ニ檢點セリ。大段文字ヲ能スルニ至リテ。猶モ困憊ニ
 堪ザリシナリ。然ニ最後ニ及テ。文字ヲ改正スルトヲ樂ミ。
 勞勉スルハ久ニ至ドモ。曾テ疲困スルトヲ覺ヘズト云リ。
 ○就中最モ著キ。ハソノ大著述ニ從事スル間。甚ダ痛苦
 ナル病ニ罹シ。カヅコレガ爲ニ。ソノ課程ヲ廢セザリシト

ナリ。

⑦斯格的文人ニシテ俗務ヲ蔑ゼザリシ事

詩文ヲ以テ一世ニ顯ル、モノ亦皆恒心ヲ以テ久ニ耐タ
 ル人ナリ。就中斯格的ノ履歷ノ如キ。ソノ最モ表然著明ナ
 ルモノニシテ、後人ノ教訓ト爲ニ足リ。斯格的ハ蘇葛蘭ノ
 有名ノ著作家ニシテ、ソノ勤勉、性質ハ、狀師館ノ書辦ト
 ナリ。多年勞碌ナル賤事ヲ爲ル時ヨリ、慣習トナレリ。晚間
 ノミ自己ノ暇ナリシカバ、書ヲ讀ミ、學ヲカタリ、書辦トナ
 リシ時一枚三邊士ノ銅錢ノ工料ナリシガ、時トシテハ一晝
 夜ニ百二十枚ヲ寫シ、三十時令ヲ得テ零冊ヲ買タリシト
 ナリ。

斯格的中歲以後常ニ我ハ職事ヲ勉ムル人ナリト言テ頗ル

斯格的明
和八年生
天保三年
歿

*Sir Walter Scott.

自負シタリ。故ニソノ說ニ以爲ク、文藝ノ人或ハ尋常ノ職
 業ヲ做ス一ヲ嫌ムノアリ。然レコレノ嫌フハ無益ノ事ナリ。
 且コレノミナラス、毎日若干ノ時限ヲ實事實務ニ費ス、
 ハ人ヲシテ却テ進益アラシムルコトナリ。斯格的の後ニ壹丁
 不公堂ノ書吏タリシガ、ソノ著作ノ業ヲ朝飯前ニ完了シ
 テ、日間ハ公堂ニ伺候シ、文書印契ノ事ヲ辦理シケリ。洛寡
 的評シテ曰ク、斯格的藝苑ニ忙シク馳騁スル間ニモ、許多
 ノ時日ヲソノ本分ノ職務ニ費セリ。蓋シ毎年ノ間、半年ハ
 俗務ニ從事セシナリ。○ソノ平生ノ持論ニ、予ハ職務ニ由
 テ口糧ヲ得、一ヲ要ス、文藝ヲ以テ生計ヲ爲、一ヲ欲セス
 ト云リ。

斯格的ハ定規ヲ立テ時刻ヲ愆ザル人ナリ。サレバコト許

多ハ著作ヲ成就シテ綽然トシテ餘地アリシカレ。他人ヨ
 リ書束到ルトキハ、即日ニ答書ヲ作り、毎朝五時ニ起キ、髮
 フ理シ、丁寧ニ衣服ヲ着ケ、六時ニ文案ニ坐セリ。紙ハソノ
 前ニ整テ居キ、引用考證ノ書ハ、樓版上ニ順序ヲ亂サ、秩然
 トシテ圍繞シ、ソノ愛狗ハ、排列セル書籍ノ外ニ守候セリ。
 九時十時ノ間ニ、朝飯ノ設備テ、家人會食セル比ニハ、斯格
 的。是日ノ課程ハ十分ニ完了ス。ソノ自己ノ語ニ、既ニソノ
 日ノ課業ノ項ヲ扼セリト云リ、斯格的業既ニ勤タリト雖
 凡學既ニ博ト雖、凡功夫ヲ積ル歲月既ニ久ト雖、凡敢テ自
 ラ信ゼズシテ、已レノ無能ナルヲ認リ、嘗テ曰ク、余自ラ平
 生ヲ顧ニ、イヅクニ在テモ、已レノ愚昧ニ捻ラレ、錘打セラレ
 シト云覺ユト云リ。

(六)

知識愈多ケレバ、愈學問ノ足ザルヲ覺ユ
 上ニ言ル斯格的ノ如キハ、真正ノ知識、真正ノ謙虛ト云、バ
 シ。蓋シ人着實ニ知トコロノモノ愈多ケレバ、ソノ自ラ足
 ノ心愈少シ、トリニテ、イコルレチニ於テ、一書生ソノ教育ヲ受ル業
 未ダ完カラズシテ、學校ヲ去ント欲スルモノアリ、學師ニ
 別ヲ告ケレバ、學師コレニ向テ、果然ヤ、吾ハ特ニ吾業ヲ始
 タルハ、ト云テ、コレヲ非弁セリ。○一種ノ人アリ、許多ノ
 事ヲ知トモ、特ニソノ皮膚ノミニシテ、到底一事ヲモ始終
 貫徹セザルモノアリ、カクノ如キ人ハ、自ラ滿假シテ、ソノ
 才ニ矜コナリ、然レ賢智ノ人ハ、自ラ謙虛シテ、凡ソ、已レ、知
 トコロハ、モハ、未ダ知サルトコロハ、モハ、ナリト思リ、故
 ニ牛董ハ、予ノ學問ハ、特ニ海中淺渚ニ在テ、螺蛤ノ類ヲ拾

ノミ。眞理ノ大海ハ浩トシテ。涯際ナシ。コレ。皆未ダ檢査ヲ
經ザルモノナリト云リ。

①我。伯律敦市ヲ閱シ書ヲ讀事

戎。伯律敦ハセビウテイスヲフイングランド。エントウエールス及ソノ
他家屋建造ノ書ヲ著セル人ニシテ。維爾的舍ノ燒麵者ノ
子ナリ。伯律敦生ル時ソノ父家産ヲ破リ。狂病ヲ發シタレ
バソノ伯ナル賣酒家ニ給役シケリ。其後疾病多リケレバ
ソノ伯僅ニ二奇^名屋^{銀錢}ヲ與テソノ家ヲ去シム。ソノ後七
年ノ間種々困難ハ事ニ耐ケルガソノ自ラ作ル傳ニコノ
事ヲ述テ曰ク。余嘗テ毎七日十八邊^尺ヲ以テ陋屋ヲ借シ
ガ。其中ニ在テ心ヲ學問ニ縱ニセリ。冬日ノ夜火ヲ具ルコ
能サルガ故ニ。毎ニ臥床中ニ在テ書ヲ讀シト云リ。伯律敦

伯氏明和
八年生安
政四年歿

* J. Britton

足ニ鞋ナク。身ニ裏衣ナクシテ道路ヲ行シ。人屢見タリ。
後倫敦酒家ニ給事シ。曉七時ヨリ夜九時ニ至ルマデ。地窖
室ニ在テソノ職事ヲ爲ケルガ。暗中ニ鎖閉セラレ。且勞役
過多ナルニヨリ。身體ノ和ヲ失ヒタリ。コハニ於テ。毎七日
十五時令ニテ一ノ狀師ニ傭レテ書手トナリ。ソノ暇ニハ
攤書店ヲ閱シ。智見ヲ貯ルコトヲ務トス。コレソノ書ヲ買フ
能ザル故ナリ。二十八歳ノ時。早クニ書ヲ著ス。ソノ名ヲ「ゼ
エニテルプライジנגアドヴェンチュア」ヲフビザーロト曰フ。コノ時ヨリ
死ニ至ルマデ。五十五年ノ間。著述ノ事ニ時日ヲ送リ。ソノ世
ニ公ニセル書。八十七種アリ。就中ゼカセーダラルアンチクイテイス
ヲフイングランドト云ルモノ。全部十四冊。尤モ大著述ニシテ。實
ニ伯律敦ノ勉強シテ倦ザルコトヲ顯セル紀功碑ト稱スベ

相勸論第四編

一六

*London.

老同弘化
五年歿

自傳第四編

十六

①老同農圃全書ヲ著ス事

老同ハ壹丁不^エ近^トコロノ小農ノ子ナリ。童児ノ時ヨリ。圖画ヲ好ミ。才思ヲ著セシ故ニ。ソノ父ランドスケイフガデー。樹木ヲ栽培シ風ノ家ニ送り。徒弟トナラシメシガ。各七日。ゴトニ。二夜ハ曉ニ達スルマデ眠ラズシテ。ソノ學ヲ勉メタリ。夜課ニ法蘭西語ヲ學ケルガ。未ダ十八歳ニ及スシテ。アベラードノ傳^{アベラードハ明辯ノ學。算學。上帝ヲ。英語ヲ以テ}學ニ明ナル法國ノ人ナリ。譯出セリ。二十歳ノ時。ソノ記簿ニ書シテ曰ク。予今二十歳ニ及リ。吾一生ノ三分一已ニ過タリ。然ニ未ダ邦人ノ爲ニ利益トナレハ。ソノナキハ。イカニゾヤト。ソノ夙ニ大志ヲ抱ル^{カクノ}如シ。又日耳曼語ヲ學ビ始ケルガ。幾何モナク

*Samuel Dreu.

善コレニ通ゼリ。農圃種藝ノ事ヲ研究セシガ爲ニ。歐洲他邦ニ旅遊スル^ト二回。コレニ由テ。ソノ農圃全書ノ卷帙浩大ニシテ。必用有益ナルモノヲ著セリ。ソノ勉強勞苦。真ニ比類ニ乏カルベシ。

②撒母耳。徳留^ト刁惡ノ性ヲ改テ著作家トナリシ事

撒母耳。徳留^トハ。有名ノ著作家ナリ。ソノ履歷亦表然トシテ世ニ顯ル。其父ハ高奴瓦ノ工人ナリ。甚ダ貧カリシガ。ソノ二子ヲ近所ノエペニ^{エペニ}エウイ^{エウイ}キスクール^{キスクール}ニ一週^{一週}七^七日^日ニ修^修金^金僅^僅ル^ル郷塾^{郷塾}ニ送^送リ學^レメタリ。ソノ兄シヤベスハ。學習ノ事ヲ好ケルガ。徳留^トハ。蠢才ニシテ嬉遊ヲ好ミ。不良ノ事ヲノミ行ケリ。八歳ノ時。錫礦ニテ錫ヲ淘スル小僮トナリ。一日僅ニ三邊士半ノ工錢ナリ。十歳ニ及テ。鞋工ノ徒弟トナリシガ。

自傳第四編

十七

大ニコレヲ苦シ。逃レ去テ。海賊トナラント欲スルヲ度々ナリ。他人ノ園ニ入り。菓實ヲ盗トキハ。常ニ惡童ノ魁首トナレリ。年長スルニ及テ。盜竊及ビ走私賣買等ノ事ヲ好デ爲リ。抑モコノ時ニ當テ。クラフトホールト云ル邨ノ人民大率走私賣買ヲ做ケルニヨリ。或夜一ノ密商船海港ニ近ケレバ。貨物ヲ陸ニ輸ベキ用意セヨト云ル報告アリ。人民海岸ニ聚リ。二隊ニ分レ。一隊ハ暗號ヲ爲シ。貨物ヲ收拾セン爲ニ。岩礁ニ残り居リ。一隊ハ舟ニ乗リテ貨物ヲ運輸セントス。其夜甚ダ暗黒ニシテ。僅ニ少許ノ船貨ヲ上陸セシ比。大風吹起リ。德留ノ乗シ舟忽チ沈ケリ。三人ハ溺死シ。德留及ツノ他二三ハ泗ケルガ岸マデ二里隔リタル上ニ。黑夜ナレバ。凡ソ三時間ニシテ。辛シテ岸ニ近キ岩礁ニ達セシ

ガ。翌早ニ至ル。全身寒テ動カ能ク。恰半死スルモノニ似タリ。ソノ夥伴コレヲ看出テ。船貨中ニアリシ火酒ヲ飲シメタレバ。コレニヨリ歩行シテ。ソノ寓居ニ歸リテ得タリ。德留コノ危難ヲ免シヨリ。大ニ悔悟シ。刁惡ノ性ヲ改メ。恭謹ハ人トナリ。性行頓ニ一變セシカバ。ソノ父再ビ德留ヲシテ鞋工ヲ業トナサシメケリ。ソノ暇ニハ。書ヲ讀ミ文字ヲ書スルヲ學シガ。數年ノ後マデハ拙惡ナリケリ。一友ソノ書ヲ評シテ。墨ニ浸レシ蜘蛛ノ紙上ニ跽行セル痕跡ノ如シトイヘリ。德留後ニ此時ノ事ヲ自ラ言テ曰ク。讀ム愈多ケレバ。愈吾ノ愚昧ナルヲ覺ユ。愚昧ナルヲ覺ル。愈多レバ。愈コレニ勝ト欲シテ。勢カマス。増盛セリ。瞬息ハ暇ト雖。凡コレヲ讀書ニ用ザルヲナシ。然ル予手工ヲ以

Locke's Essay on the Understanding.

テロヲ餽スルコナレバツノ閑暇甚ダ少シ故ニ食時ゴト
ニ一冊ヲ前ニ置キ五六枚ヅノ讀ヲ以テ定規トナセシナ
リ嘗テ洛克ノ性理書ヲ讀シガコレヨリ大ニ感ズルトコ
ロアリテ始テ形而上ノ理學ニ手ヲ下ント志シケリ自ラ
言ケルハユノ書余ヲシテ夢死ヨリ警覺セシメ余ヲ導テ
卑下ノ見識ヲ脱セシメタリ
德留ハ自己ハカニ資テ産業ヲ營ント欲シ少許ノ本錢ヲ
以テ家業ヲ做シ始シガツノ品行堅實ナルニヨリテ鄰人
コレニ金ヲ借ケリ然レビツノ勤勉ナルニヨリ一年ニ滿ス
レテコレヲ清還ス德留志ヲ立テ一物モ決シテ人ニ借ズ
ト誓ケレバ晩食ヲ喫セズシテ睡ニ就テ屢々ナリツノ家
業ヲ勉強スル間ニ心智ヲ研ニト欲シ天學史學ヲ學ビ尤

モ心ヲ專ニシテ性理學ヲ講究スツノ言ニ曰ク予性理學
ヲ觀ルニ荆棘ノ路ノ如キヲ覺レガ遂ニツノ中ニ入ント
志シコレヲ踏コト始タリ
德留鞋ヲ作り學ヲ勉ル間ニマタ國政ヲ論ズルコトヲ始ケ
レバ村中ノ議論ヲ好ムモノツノ店ニ聚會セリ彼モシ来サ
レバ德留マタ他人ノ家ニ往キ政事ヲ談ジケリカクシテ
多ク光陰ヲ費スガ故ニ時トシテハ中夜ニ至マデ鞋ヲ作
リ白晝ノ空閑ヲ補ケリ一夜鍤ヲ以テ革ヲ打チ勞作セル
時一ノ小童店中ノ火光ヲ見テ戸ノ鑰孔ニ口ヲ附ケシユト
メーカレシユトメーカレシユト夜ニ於テハ勞作シ晝ニ於テハ閑遊スト大
聲ニ呼リタリソノ後德留コノ事ヲ一友ニ語ケレバツノ
友何故ニソノ童子ノ跟ヲ追テ捕ザルヤト問フ德留答テ

自勉論第四編

十九

*"Essay on the Immaterialty and Immortality of the Human Soul."

シテ。徳留婦ヲ娶リ。兒子ヲ生タリ。別ニ書室ナケレバ。庖厨ヲ以テ書室ト爲シ。別ニ文案ナシ。婦ノ風箱ヲ以テ文案トナス。羣兒啼聲ノ中ニ於テ悠然トシテ。詩歌ヲ作り。文章ヲ著ハセリ。ソノ有名ナル「靈魂無質不死」ノ文ハ。此時ニ作レリ。今日ニ至テ。ナホ世ニ重ゼラル。徳留ハコノ後次第ニ聲名隆起シ。著述ヲ以テ家ヲ成ス。至リケレバ。コレニヨリテ少モ驕矜スルノ心ナシ。サレバ自ラ箒ヲ持シテ。門外ノ塵ヲ掃ヒ。又弟子ト共ニ煤炭ヲ運ケリ。蓋シ徳留職業ヲ以テ本分トナシ。コレニ由テ生計ヲ做シ。コトヲ欲ス。故ニ藝文ヲ以テ餘事トナセリ。然レ晚年ニハ專ラ筆墨ニ從事シ。好書數種ヲ著ハス。自ラ巳レノ事ヲ言テ曰ク。予極卑賤ヨリ起テ。吾一家ノモノヲシテ。體面アル生涯ヲ做ニ至シメタルハ。

曰ク。否否。コノ一語ヲ聞シトキ。予ノ胆ヲ喪ヒ。心ヲ驚セシ。譬シニ物ナシ。タトヒ小銃ヲ吾ノ耳邊ニ放ストモ。コレニ過ベカラズ。カノ時。予オボヘズモ。作業ヲ手ヨリ落シ。獨リ語リテ。實ニ然リ。實ニ然リ。然レモ今ヨリ後ハ。汝ヲシテ再ビカクノ如ク言ヲ得ザラシムベシト云タリ。童子ノ一叫。予ニ於テ上帝ノ聲ヲ聞シガ如ク。實ニ吾終身ノ益トナレリ。蓋シコノ後。予今日勞作スベキコトハ。決シテコレヲ明日ニ委ヌ。勉強スベキ時ハ。決シテ等間ニ過ザリシハ。コノ一語ノ教訓ニ頼ルコトナリ。

コノ時ヨリシテ。徳留國政ノ議論ヲ止テ。ソノ光陰ヲ用テ。一意ニ讀書學問セリ。然レ職業ヲ以テ第一ニコレヲ重シケル故。決シテ讀書ノ爲ニ職業ヲ妨ゲ廢スルコトナシ。既ニ

* J. Hume.

自傳第四編

他ナシ。特ニ本分ノ業ヲ勉強シ。儉素ヲ守リ。德行ヲ崇セシ。ニ由テ得ラレタルナリ。上帝ノ命實ニ予ノ勉勵ヲ嘉シ。予ノ志願ヲシテ成就ニ至ラシメタリ。

(三) 休母忍耐ノ力ヲ以テ政務ニ功勞アル事

若瑟弗休母ハ。以上諸人トソノ事業甚ダ異ナリト雖モ。ソノ忍耐ノ精神ニ於テハ。均ク世ニ著ルシ。休母ハソノ資質中等ナル人ナリ。然レモソノ志向正直ニシテ事ヲ作。トテ勉メ。ソノ記號ニ忍耐ハ字ヲ用シ。ガ實ニ能コレヲ行ヘリ。幼時ニ其父死シケレバ。ソノ母モントロースニ小店ヲ開キ。職業ヲ勤テ。兒子ヲ育養シ。休母ヲ外科醫ノ家ニ送り。徒弟トナラシム。休母ソノ業ヲ成テ後。船中ノ醫トナリテ。屢々印度ニ至リケルガ。性情和適ニシテ。職業ヲ勉勵スルニ由テ。上官

ノ人ニ信用セラレ。次第ニソノ身登進セリ。コノ時麻拉答ト戦アリテ一隊ノ長トナル。休母暇アレバ。麻拉答ノ方言ヲ學ビ。善コレニ通ゼシ故ニ。偶譯官死シタレバ。ソノ職ニ任セラレタリ。且ツ軍士ニ金ヲ給スル職。及ビ文書ヲ郵送スル職ヲ兼テ命ゼラレシガ。皆ヨク備辦セリ。且軍中糧食ノ事ヲモ掌理セシナリ。凡ソ十年ノ間。東洋ニアリテ。カクノ如ク職事ニ鞅掌シ。英國ニ歸ケレバ。先ソノ俸賜ヲ以テソノ親族ノ貧者ニ賑給セシトナリ。休母ハ勉強ヲ好ミ。職事ヲ嗜。ソノ天性ナレバ。暫時モ安佚ヲ以テ日ヲ度。不能ズ。故ニ國中ニ旅行シ。處々人民ノ情狀ヲ察シ。又他邦ニ歷遊シ。ソノ智識ヲ廣ケリ。一千八百十二年文化英國ニ歸リ。巴力門ニ入り。議士ノ員ニ列セリ。三

自傳第四編

三二

十四年ノ間議院ニ在テ人民ノ利益トナルベキヲ建議
 シ。功勞ヲ積ミ。或ハ刑法改革ノ事。或ハセイヴィングス
 貧人ノ爲ニ設クル銀行。貧人少シツ、金ヲコ、ニ預
 置ケバ次第ニ貯フルヲ得ベク又イツニテモ要用ノ時
 ハ直ニ收受スルヲ得ベク又創置スル。或ハ人民ノ
 利益トナルベキヲ言。或ハ財用ノ道ヲ論ジ。或ハ民委官
 ノ數ヲ増ベキヲ論ゼリ。是等ノ事ヲ行ハント欲スルトキ
 ハ。皆心カヲ竭シテ從事セリ。故ニ一時他人ヨリ調笑ヲ取
 リ。駁議ヲ受ト雖。元來ソノ丹誠謹慎ノ心ヨリ出レバ。遂
 ニ衆人ノ公許ヲ得テ。ソノ志遂ニ行レ。闔國ノ利益トナリ
 ケリ。休母曉六時ニ起キ。文案ニ就キ。書ヲ草シ。公事ノ人ニ
 接スル。時トシテハ。一朝ニ二十人ニ及リ。抑モ休母多年
 ノ間。國政民事ヲ料理シ。屢々獨見ヲ以テ衆論ニ抗シ。タト

ヒ。誹笑セラル。トモ。更ニソノ心ヲ動サズ。ソノ志ヲ屈セ
 ス。シテ。後ツヒニソノ說ノ世ニ行ル。ヲ生前ニ見ル。トヲ
 得タリ。是ソノ忍耐ノ德。實ニ儔類スクナキモノト云ベシ。

斯邁爾斯自助論第四編終

早稲田大学図書館

011888004701